

参加システム

2003

市民社会を拓く理論と実践のために

12
月号

Vol.3 No.10(通巻29号)



の市民運動の連携をさらに強めるために

「韓国市民運動家のまなざし—日本社会の希望を求めて」出版記念フォーラム
日韓の市民運動の連携をさらに強めるために

時評：監視社会をつくらないために	吉村英二	2
03年総選挙の結果をどう読むか	上林得郎	3
討論：私は衆院選結果をこう見る	村田邦子	4
	郡司真弓	4
	山本匡毅	4
11,9衆院選政権交代の可能性	山田徹	5
	若松隆	6
書評：有機農業と食ビジネス	田村徹	8
書評：東京都市論	瀬川淳子	8
参加を拓くツール：対話ツールとしての市長への手紙	奥津茂樹	9
マスメディアを問う：調査報道における本当の「敵」	大治朋子	9
かながわNPO大学フォーラムご案内		10
研究所だより		10
ローカルパーティ・NPO支援情報		
民間営利の生活科学運営とワーカーズ・コレクティブとの「共同宣言2003」を終結しました	菅原順子	11
自立都市横浜をめざして横浜大都市政策研究会はじまる	宗形もと子	12
市民がつくる商品安全条例「緊急集会」と「市民と行政の協議会」開催	加藤千鶴子	12
セールスポイントに磨きをかけて外部販売を開始	白井和宏	13
市民福祉事業のデイサービスが続々と誕生	中村久子	13
生活クラブ運動グループ宣言と容器リサイクル法改正運動	藤本敦子	14
明るく軽く社会・政治の仕組みを変えたい	山本友子	14
緩やかに、そして確実に連携を考える	渡辺りえ	14
シックススクールから子どもを守ろう！	石川佐和子	15
神奈川ネットワーク運動設立20周年にあたって	伊知地るみ	15
本の紹介「個人情報保護の論点」	富高頼子	16
研究所に届いた書籍・資料一覧・編集後記	編集部	16